

工事成績採点基準表

工事名			完成検査日					年 月 日																			
1 施工 体制	施工体制	工事規模に対応する人員・設備の質と量の確保体制、書類・記録等の作成体制	担当監督員					主任監督員					総括監督員					技術検査員									
			a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e					
	現場代理人	適切な現場運営・管理能力 技術的判断力	4	2	0	-2	-4	5	2	0	-2	-4															
2 施工 状況	工程管理	工期内完成、 人員・機械の適正配置	5	2	0	-2	-4	6	3	0	-3	-6	8	4	0	-4	-8										
	現場管理・ 安全対策	整理整頓清掃、 安全設備の確保、労働安全衛生	5	2	0	-2	-4	6	3	0	-3	-6	8	4	0	-4	-8										
	連絡・協調性	監督員・施設管理者・関係機関 との連絡調整	4	2	0	-2	-4	5	2	0	-2	-4	7	3	0	-3	-7										
	書類・資料の整備	提出書類の適時作成提出、 工事写真、品質管理資料作成	3	1	0	-1		4	2	0	-2							6	3	0	-3						
3 完成 検査 時	出来形	出来形寸法、位置、数量	2	1	0	-1												8	4	0	-4						
	品質	使用材料の形状、品質、強度	2	1	0	-1												8	4	0	-4						
	出来ばえ	外観、整然性、 仕上げ程度とばらつき	2	1	0	-1												8	4	0	-4						
計算	加減点合計	a																									
	評定基準点	b	70					70					70					70									
	各員評定点	c = a+b																									
	配分	d	0.4					0.2					0.1					0.3									
	配分点	e = c×d																									
加 点		f																									
評 定 点		Σe + f																									

※ 創意工夫や企業努力については、担当監督員が総括監督員、主任監督員との合意をもって評定し加点を行う。
 ※ 加点は各項目「+1」点とし、上記の「評定点 Σe」へ加点を行う。

創意工夫 や 企業努力	設計図書以上の配慮、工夫がなされ、模範となる工法が提案された	【具体的内容】	加点 f
	近隣、地域との連絡調整に困難が予想されたにも拘らず良好で、施設運営、地域活動への協力、貢献等がなされた	【具体的内容】	加点 f
	施設管理者・関係機関・別途工事との連絡調整が非常に困難であったが、問題無く完成させた	【具体的内容】	加点 f
右該当欄に「+1」追加点記入			

※ 込工事については、主体工事の「担当監督員」、「主任監督員」、「総括監督員」、「技術検査員」が採点を行う。

所見	監督員	
	技術検査員	